

私たちも「ゲートキーパー」です

平成22年度から始まった「ゲートキーパー養成研修」により、延べ1,000人以上の方がゲートキーパーとして地域で活動しています。

今回は、平成25年度に養成研修に参加された新人ゲートキーパー6名(枕崎市在住)の方をご紹介します。

Q 研修を受けようと思ったきっかけは？

A 民生委員さんや友人に誘われたのがきっかけです。

これまで「ゲートキーパー」という言葉は聞いたことがあったけれど、一体どんなことをする人のことなのか最初は知りませんでした。

Q 研修を受けた印象は？

A 目からウロコでした。
落ち込んでいる人に「もっと大変な人がいるんだから元気ださない」と励ましていましたが、それが相手を追い詰めることもあると知り、驚きました。

専門家の話を聞く機会があることは、大事なことだと感じました。



Q ゲートキーパーの役割で大切なことは？

A 傾聴(よく話を聴くこと)が大切だと思います。
実は、家族がうつ病になったとき、家族もまきこまれて、ゆっくり話を聞いてあげることができませんでした。

本人だけでなく家族も大変です。
ゲートキーパーが身近にすることで、家族の支えになれるのではと思います。

最後に一言♪

まずは、あいさつをするところから!
ご近所同士であいさつをすることで、返事の有無や声の調子から相手の体調の変化に気づくことができると思います。

また、あいさつが返ってくることで、自分も明るい気持ちになれます。

できることから少しずつ、自分にできることから始めませんか。

自殺対策の分野で活躍されている団体を紹介します。

南薩地域では、様々な団体・住民の皆さんが自殺対策・こころの健康づくりの分野で活動されています。今回は、その団体の取組の一部を紹介します。

ひとりぼっちをつくらないまちづくり

NPO法人「ニアあなたの近くに」(南九州市)

NPO法人「ニアあなたの近くに」は、その名のとおり、「誰かにとってのニア(そばで寄り添う人)でありたい」との思いから地域で活動しています。

その活動内容は様々で、不登校・引きこもりのための相談室やフリースクール・フリースペースの運営、医療や福祉に関する講演会開催、地域住民との交流会活動などを展開しています。

障害がある人、病気の人、そうでない人など地域にはたくさんの方が生活しています。

その人たちが「孤立しない・ひとりぼっちにならない」ように、安心できる居場所があるまちづくりを地域の人たちと一緒につくろうと活動しています。



代表理事の入料さん(左)と理事の瀬戸上さん(右)



ゴスペルワークショップ



歌で会場がひとつに



みなさん真剣な表情で研修を受けています。



手作りワークショップ
みなさん、それぞれ自分だけのオリジナル作品を製作中



今日はお菓子作り
できたてお菓子でお茶会して和気あいあい



【お問合せ・相談先】

NPO法人「ニアあなたの近くに」

住所:南九州市川辺町田部田3743番地1

TEL:56-0211 (FAX兼), 090-5605-1980